

おしらせHOTコーナー

定額給付金の申請はお済みですか？

申請をお済みでない方は、早めの申請をお願いします。期限を過ぎると、給付を辞退したものとみなされますのでご注意ください。

【申請受付期限】

平成21年10月27日(火)まで(土・日・祝日を除く)

午前8時30分～午後5時15分

※郵送による申請は、平成21年10月27日消印有効

申請の方法は、①同封されている返信用封筒による郵送
②申請書受付会場(市役所庁舎北側プレハブ)への持参

のいずれかの方法となりますが、速やかな給付を行うためにも、できる限り①の郵送による申請をお願いします。給付日は、申請受付後に送付する支給決定通知書でお知らせします。

☎企画経営課定額給付金担当 ☎841

行ってみたいな なりまち

近隣4市1町のイベント情報をお知らせします。
ぜひ、お出かけください。

吉川市

魚つかみ取り大会

7月25日(土) 午前10時～(9時30分から整理券配布) ※大雨時中止
沼辺公園内(JR武蔵野線吉川駅北口からおおしずき東武バスで「吉川ネオポリス」下車※駐車場はありません)

三郷市

misato style2009(みさと・すたいる) ～五感で楽しむ夏の祭典～
8月8日(土) 午後3時～9時※小雨決行、雨天中止
場におどり公園(つくばエクスプレス三郷中央駅前)
FUNKYの生演奏。県内外のグルメなお店。三郷の名産・地産品の販売。
三郷市キャラクターグッズ販売。
三郷市観光協会(産業振興課内)
☎930・7721

越谷市

越谷花火大会
7月25日(土) 午後7時～※小雨決行
越谷市中央市民会館東側、葛西用水中土手(東武伊勢崎線越谷駅東口下車徒歩10分)
約5000発の花火が夏の夜空を彩ります。*当日は会場周辺の交通規制を行います
越谷市観光協会 ☎966・6111
草加市
草加市民納涼大花火大会
8月1日(土) 午後6時30分
草加公園
ワイドスターマイン花火、錦冠花火ほか5000発を打ち上げ。1万

松伏町

夏休みファミリーコンサート
アクション歌舞劇「西遊記」
8月9日(日) 午前10時30分・午後2時開演(2回公演)
場田園ホール・エローラ(東武伊勢崎線北越谷駅東口からエローラ行きバスで「中央公民館前」下車)
出演/劇団 歌舞人
観覧料 一般2000円、高校生まで1000円【全席指定】
場田園ホール・エローラ ☎992・1001

BOOKS

図書館だより

八幡 ☎995-6215
八條 ☎994-5500

新しく入った両館所蔵の資料の一部を紹介いたします。

■一般書

「緋色の空」 池永陽 著

「くちなわ坂」 東郷隆 著

「たまゆらの愛」 藤田宣永 著

「龍神の雨」 道尾秀介 著

「福家警部補の再訪」 大倉崇裕 著



児童書

「うわさのがっこう」 きたやまようこ 著

「なきすぎではいけない」 内田麟太郎 著

「なんのいろなつ」 ビーケン・セン 著

「おうまさんしてー!」 三浦太郎 著



■休館日のお知らせ
八幡・八條図書館(館内整理日)
7月31日(金)

文芸欄

吳美代選

☎423

詩

二枚の枯葉

南後谷 山内 久子

葛西用水の桜の木の下を
散歩している

枯葉がカラカラと音を立て

私を追いぬいていった

私も少し早歩きをしてみた

すると、枯葉がふと止まり、

そんなに急がないで

ゆつくり歩いたほうがいいよと

七十過ぎの私に話しかけた。

僕たちは急がないと…

来年の桜の木に

花を咲かせるために

そこにもう一枚の枯葉が来て

老いても元気で

早歩きをしてもいいよと言って

去っていった

短歌

中央三 輪島 武

花パーク無限に広き大空に

旅たつ渡鳥を点になるまで

木曾根 高谷 多門

花を摘み孫に渡せば軽く抱き

口づけをして我に返しぬ

中央一 杉山 正巳

六十路すぎ老いてゆくのはなかりけり

青春背負い走り行くなり

八條 種村 幸子

傘をさす用水堀の釣りの人

背は濡れそぼち身動きもせず

南後谷 杉村 セツ

無理通し道理通さぬ政界に

清しき光射すを待ち居る

中央一 猪瀬 利助

蘭の花久しく咲いて佛壇へ

手向けりや妻の遺影微笑む

八潮七 狩野 敏

庭に咲くスカシ百合の花びらに

蜜を求めて蝶とまりおり

八潮七 佐藤 千和

老いてこそ神佛様に祈ること

何事もなきを願う毎日

南川崎 松谷 永子

カエル鳴く声を湯船で聞きながら

しみじみ思う心寄せ

中央一 鈴木 宏子

人も古い家も消耗ねずみ穴

時は流れて築四十二年

大曾根 小倉 清子

亡夫恋い独りコーヒー飲む夜の

夜更けに窓打つ木枯しの吹く

鶴ヶ曾根 齊藤 京子

ヴェネチアの六百年の建物に

ロープを張りて洗濯物干す女

中央一 斎藤 富吉

眼鏡拭く老いの目いとし梅雨晴間

八潮七 小倉 孝義

万緑や命が動く心電図

伊草団地 高橋 桂輔

晩酌をやめて広がり家族の輪

伊草 井上 進寿

恙なきくらしに架かる今朝の虹

緑町五 藤波 ふみ

畑仕事腰を伸ばすや雲の峰

大曾根 小倉 義孝

すれ違う乙女の香り衣替え

八潮七 石井 忠枝

餌を待つ子燕の口五つ六つ

木曾根 古根 昌明

口開けて見上げる孫や燕の仔

八潮六 菅澤 博

朝露の滴る下に雨蛙

大曾根 横山 英道

竹トンボ昇りて高し雲の峰

大曾根 根岸佐代子

紫陽花の色鮮やかな雨の庭

大曾根 椎野さち子

蓮池や溶け入りそよ風の青さ

大曾根 藤郷千代子

時の日や小江戸の街の時の鐘

鶴ヶ曾根 小金丸美智子

神輿出し静まりかえる小屋の闇

八條 大山トキ子

放牧や駈ける牛あり晴れた空

こちら 教育委員会

学校教育審議会から 「小中一貫教育の在り方」 について答申

6月24日、学校教育審議会(会長 平沢茂文)が、市教育委員会に答申を行いました。答申の概要は、次のとおりです。

(1)本市の小中一貫教育の在り方について、小中一貫教育をより効果的にする教育課程の編成には、9年間を

見通した連続性・系統性の視点が不可欠であり、学習指導計画や指導内容についてもその視点からの検討が必要である。

(2)確かな学力の向上について、習熟度に応じた授業やティームティーチングによる授業など、個に応じたきめ細やかな指導が子どもたちにとって効果的であり、必要である。

(3)豊かな心の涵養について、友達とのかかわりを大切にした体験的コミュニケーション活動を行い、多様なものの見方や考え方を理解し、豊かな心情を育てることを忘れないことが必要である。

(4)今後の小中一貫教育の形態等について、子どもたちの学力の向上と豊かな心の育成を図るために、八潮市の実情を踏まえ、より効果的な小中一貫教育の形態について不断の検証・検討の継続が必要である。

教育委員会では、この最終答申をもとに、小中一貫教育の望ましい在り方について、さらに検討します。

※最終答申全文は、市ホームページをご覧ください。

☎小中一貫教育推進室 ☎359

